

なるの里 だより

2023年 2月

第44号



うさぎの手作り木彫り(デイサービス利用者:山口富喜雄氏作品)



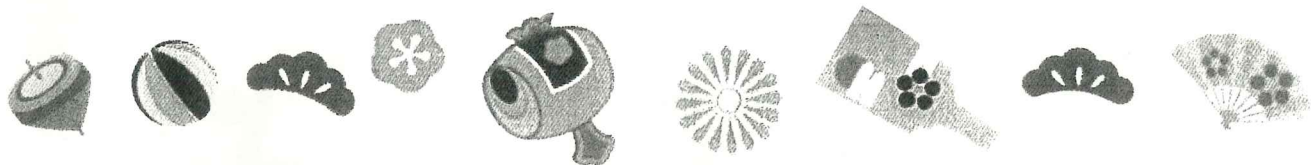
社会福祉法人 なる共生会

特別養護老人ホームなるの里
なるの里短期入所生活介護事業所
デイ・サービスセンター太陽
グループホームなるの里
奈留高齢者生活福祉センターやすらぎ荘

〒853-2204 長崎県五島市奈留町船廻879番地1
TEL 0959(64)4848 / FAX 0959(64)4846
TEL 0959(75)2323 (グループホーム)
TEL 0959(64)2552 (やすらぎ荘)
E-mail : tokunaru@aquarius.interq.or.jp



LINE
QRコード



新年ご挨拶

理事長 生田 照美

新年明けましておめでとございませう。

令和5年を、明るい太陽の光を浴びながら穏やかに迎えることが出来ました。

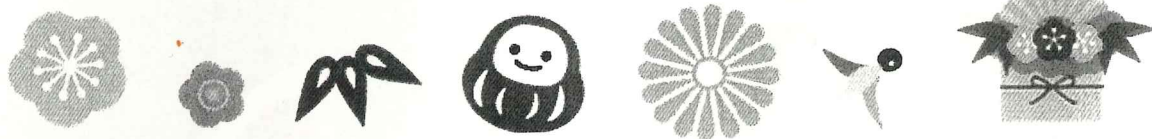
新型コロナウイルス感染症につきましても、11月中旬より、長崎県内において、又全国的にも増加傾向となり第8波の到来となりました。

施設内、又職員におきましても、基本的な感染予防・拡大防止策を再確認することが重要であると考え、実行いたしております。

又、これまでに経験したことのない少子高齢、人口減少が顕在化する奈留町において、法人を取り巻く環境の変化に即した目標を確立し地域の福祉を守り抜くための実践を展開することが必要であると考えます。

目の前のことばかり見るのではなく、法人理念・使命との整合性をとりながら、必要な経営資源の課題を発見し、解決に取り組み、法人内各事業所をスムーズに稼働させ「なる共生会」を利用される皆様の為に精一杯挑戦することが出来ればと思っております。

本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。



新年祝賀会

R5.元旦

新型コロナウイルスも

四年目になりました。

御家族にもなかなか

会えない日が続きますが

今年も一年、健康でありますように！



皆さんでお雑煮をいただきました。



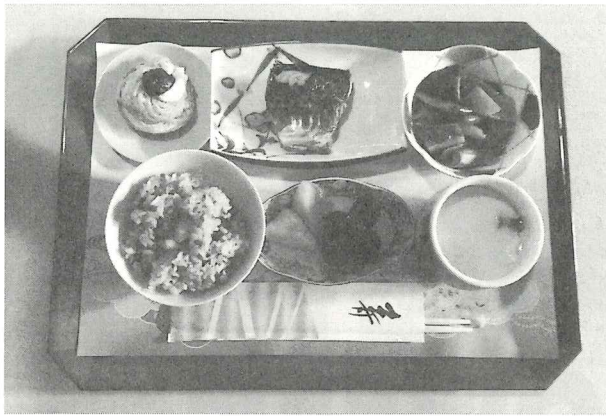
今年一年皆さん元気で
過ごせますように

一年の願いを込めて
絵馬に書きました。

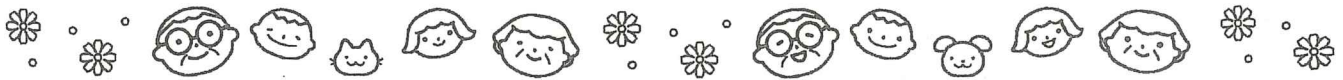


敬老祝賀会

R4.9.20

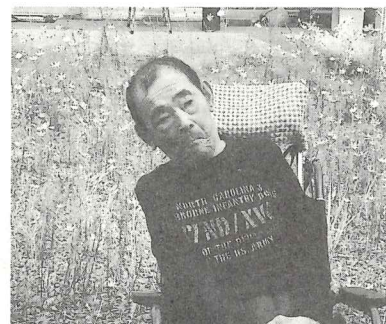


今年の敬老祝賀会は、
新型コロナウイルスの為
開催することが
出来ませんでした。
今回は、食事会を開き
御長寿をお祝いしました。

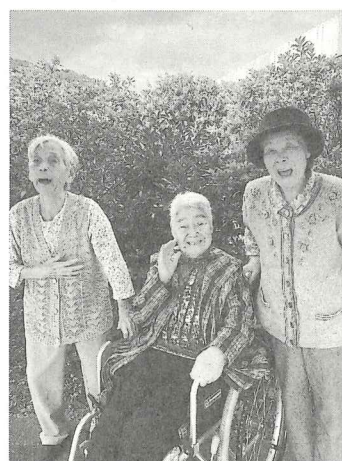


三人娘

笑顔がすてき!



コスモスの中で



ポカポカ陽気に誘われて
回廊を散歩しました。

散歩



HAPPY HALLOWEEN



ス

テ

≠

介護職インターンシップ

R4.12.18

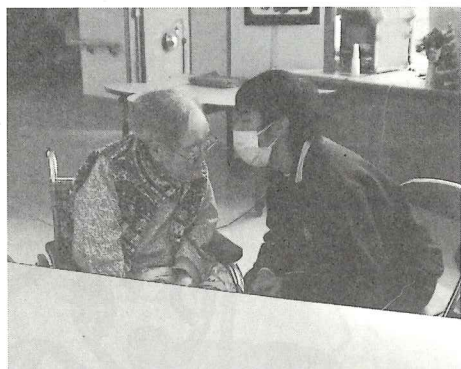
奈留高校生大西君が、職場体験に来られました。
施設長より講義が始まりその後、施設内の見学、
そして、利用者の食事介助、レクリエーションを
したり楽しい一日を過ごしました。
大西君お疲れ様でした。



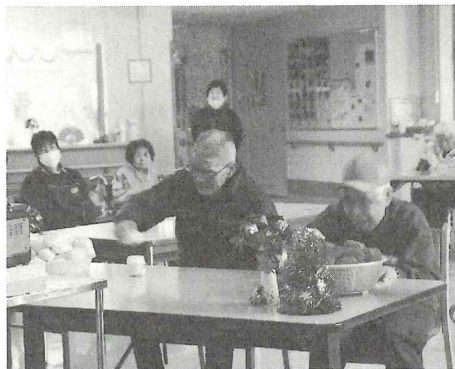
食事介助



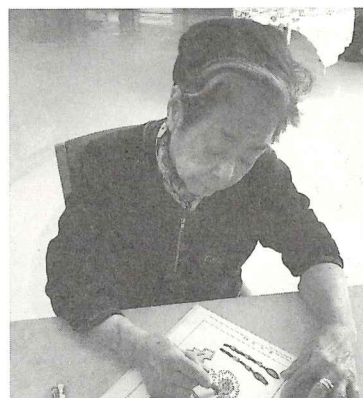
オリエンテーション



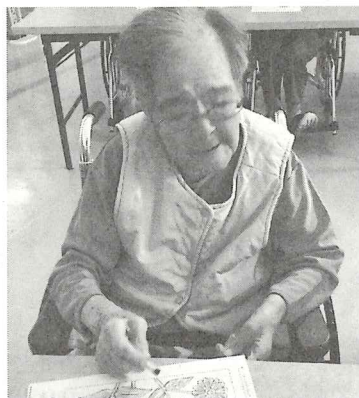
102歳の方と、ふれあい



レクリエーション



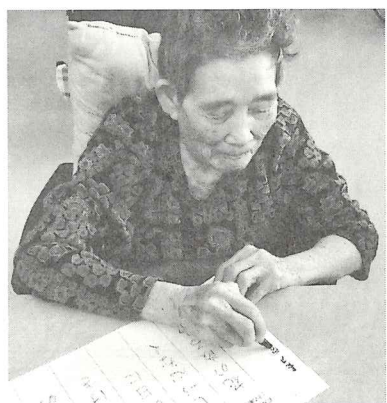
素敵な色合いで、センスがいいですね!



完成したよー!!

ふれあい活動

週三回ふれあい活動行っています。



真剣に取り組んで
まゐります。





皆さんに
プレゼントが
渡されました。 ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ *

おたんじょうび おめでとう



小河原 鈴子様
S28.9.28(69才)



岩村 浅男様
S6.10.25(91才)



長濱 マシ様
S6.12.13(91才)



長刃 瑠璃子様
S13.11.21(84才)



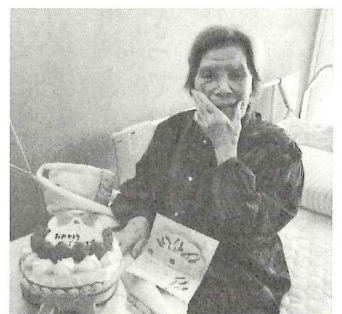
北川 貞子様
S4.10.20(93才)



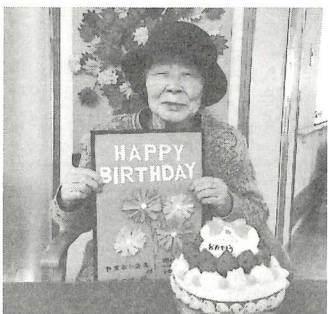
菅田 静子様
S11.11.26(86才)



村木 トミ子様
S4.12.27(93才)



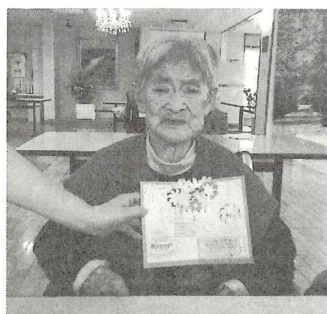
平山 ツタエ様
S2.11.17(95才)



山中 ミエ様
S8.10.28(89才)



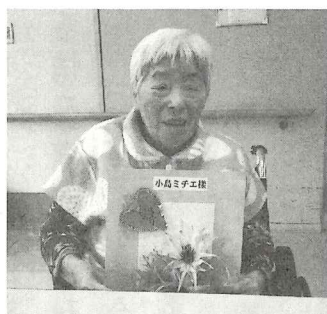
浜村 百合子様
S26.12.23(71才)



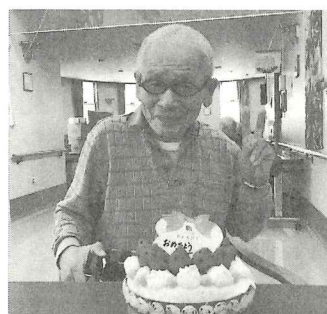
寄村 スミ子様
S6.12.10(91才)



古木 イチ子様
S10.12.7(87才)



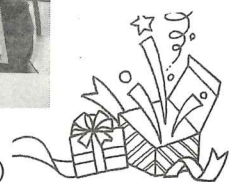
小島 ミチエ様
S8.12.10(89才)



宿輪 勉様
S28.10.11(69才)



北川 サヤ様
T15.10.23(96才)



思いがけず

★宿輪 善二様（令和四年九月二十二日永眠 享年九十二歳）

「貴様と俺とは同期のサクラ」と大きな声で独特な節まわしで歌っていましたね。

時々妹さんが面会に来られると「ああ、良かよ」と少し照れたように喜ばれていたことが思い出されます。

★荒木 ハツミ様（令和四年九月三十日永眠 享年九十二歳）

いつもニコニコ笑顔で過していましたね。

息子さん、娘さんの心配ばかりされ、時には、職員の事まで気にかけて下さり大変嬉しく思いました。

★藤原 和喜代様（令和四年十月六日永眠 享年九十八歳）

「当番ね、遅くまでご苦労さま」そう言つて、いつでもねぎらいの言葉を掛けて下さいました。笑顔をたやさずいつでもニコニコされ痛みもあり辛いでしょくに苦しい顔を見せられませんでしたね。本当に我慢強い方でした。

★北川 敏子様（令和四年十月七日永眠 享年八十八歳）

グループホームに入所された頃は、台拭きや清拭きタオルを干して下さったりと進んで手伝いをして下さっていました。特養に入所され夏のお楽しみ会でふくれもちをおいしそうに食べられていましたね。

あの顔が忘れられません。

★葛島 廣明様（令和四年十月二十日永眠 享年六十八歳）

予防接種の時など注射嫌いでよく怯えていましたね。コロナが流行する前は、よく葛島さんのお父さんが面会に来られていました。家族と話している姿は、とても楽しそうに幸せそうでした。

★深浦 貞吉様（令和四年十一月十三日永眠 享年九十六歳）

いつも笑顔で冗談を言つては、職員を笑わせてくれましたね。

お元気な時は、奥様と仲良く歩いている姿をよく見かけました。

カラオケクラブ等、楽しんでおられましたね。

★葛島 實様（令和四年十二月八日永眠 享年八十八歳）

いつも元気でデイサービスを利用している時は、特養の方に散歩に来ていましたね。

特養に入所されてからも散歩されたり、夏みかんが大好きで素手で剥いて美味しそうに食べていましたね。

ご冥福をお祈りいたします。

研修会に参加してオンライン

拘縮・褥瘡を予防・改善する

姿勢ケア研修会に参加して

特養介護職 宿輪 美千代

褥瘡の発生予防、状態改善等について、新たな評価を行う区分が設けられるなど、自力支援、重度化防止の取り組みが求められています。不良姿勢による健康被害、拘縮、褥瘡発生のメカニズムや、それらの予防、改善につなげる姿勢ケアを学びました。褥瘡予防と治療には局所のケアが大切なことはもちろん、それ以前に生活場面において本人に合った身体管理が必要であり、姿勢、環境、動作介助が必要であるという視点に基づいて、拘縮や褥瘡が出来るべく、治りやすい身体を維持するための新しい知識と技術を身につけるということで、今回三つのポジショニングを学び基本的な必要動作、介助等、再認識し日頃の介助動作について考えさせられました。

車椅子座位時での骨盤の位置、ギャッチアップ時の身体位置、姿勢はどうなのか？

背抜き、体転枕の当て方、シーツカバー、衣服のシワ伸ばし等、常日頃していることがどれだけ介助されている方の負担になっているのか、褥瘡、拘縮、栄養状態、不穏状態、便秘等の改善、肺炎感染症、誤嚥性肺炎の減少など、利用者の健康改善向上に努めると共に日頃からの呼吸回数、状態の異変といった、ちよとした変化に気付くということです。基本は姿勢、姿勢を直すだけで、食事が美味しくなったり、リラックス出来たりと生きていくための過程に繋がっているのではないかと思います。

この研修会に参加させて頂き、改めて、基本中の基本ということ振り返らせられ、今後これらのことを踏まえ、毎日の業務に取り組んでいきたいと思えます。

研修に参加させて頂きありがとうございました。

感染予防・対応力強化研修会

「現場での対応編」

特養介護職 古木 ゆかり

私は、十月十二日と十九日の二日間オンライン研修会に参加させて頂きました。

様々な感染症が起こりやすいですが、代表的な感染症としては、インフルエンザやノロウイルス感染症が挙げられます。

感染症が成立する原因となる病原体（感染源）とその病原体が宿主に入り込むための感染経路、そして病原体が入り込んだ宿主に感受性（感受性宿主）が必要となります。

消毒や殺菌等による病原体感染源をなくすこと、感染症患者を早期に発見すること、手洗いや食品の衛生管理など周囲の環境を衛生的に保つとともに外的環境からの病原体の侵入を防ぐこと、栄養バランスがとれた食事、規則正しい生活習慣、予防接種などにより身体の抵抗力を高めることが重要です。

感染対策については、感染しているかどうかにかかわらず血液などの体液（汗を除く）は、すべて感染症があるものとみなすものや、粘膜面、正常でない皮膚には、素手で扱わず、必ず手袋を着用して取り扱います。また手袋を脱いだ後は、手指衛生（手洗い）やアルコール消毒が必要です。

利用者への感染経路を遮断するためには、病原体を持ち込まない、病原体を持ち出さない、病原体を拡げない、まずは、外部から病原体を持ち込まないことが重要です。

国内初の新型コロナウイルスによる感染症例が報じられ四年近くが経とうとしています。感染拡大もやや落ち着きをみせた令和四年四月以降は、行動制限なきゴールデンウィークを迎えたりインバウンド規制の緩和が試みられるもウイルスも変化し感染拡大をみせています。

今年は、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が報じられています。

感染対策をしっかりとして感染者が出た場合は、適切な対応を心掛けていきたいと思えます。

新型コロナウイルス感染症については、ワクチン接種や治

療薬の開発が進んでいます。が、事態が収束するまでには時間がかかり時代は（ウィズ）コロナと呼ばれる段階に入っています。

「認知症高齢者の食と

口腔ケア研修会」に参加して

特養介護職 松村 みや

食事は、栄養摂取の役割があるとともに、生活を彩る楽しい時間でもあります。が、不適切な食事ケアは誤嚥性肺炎を誘発してしまうことも少なくありません。本研修では、認知症の方に心地よい生活や楽しい食事を続けていただくために、様々な原因別にアプローチの仕方を学びました。

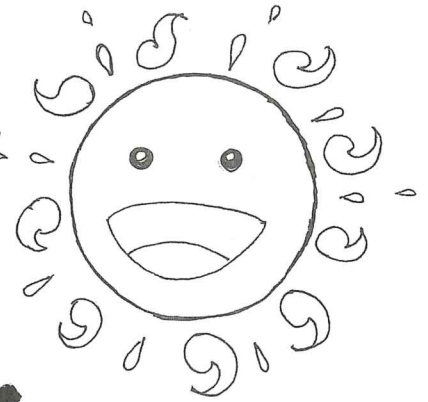
認知症の方にとって食は最後の自立行動です。

認知症の方に多いのが、キョロキョロするが食べないです。目の前の情報（他の利用者の方の声や動き）に混乱して、適切な摂食行動に結びつかない。こういう時は、情報をシンプルに調整して支援する（壁際で一人で食事する等）品数に混乱している場合には、ワンプレート料理で出す。皿の模様が無いものを使う。たくさん量にとまどっている様なら、小鉢を二つずつ出してみる。行楽気分など心理効果を狙ってお弁当箱にしてみるのも良いとの事でした。実際になるの里でも、皿の色を変えたり、お弁当箱にして食べる様になった方もいらつしやいます。

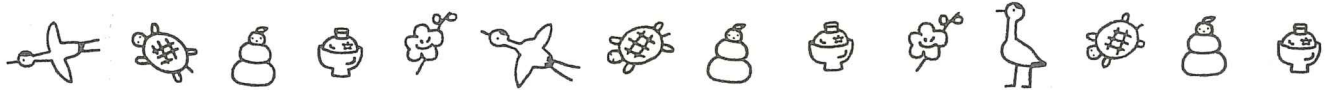
又、食事をするうえでかせないのが、口腔ケアです。口腔内細菌叢の憎悪、口腔内の菌、院内感染の菌、個体の抵抗力の低下、低栄養、免疫力の低下、基礎疾患、個体の機能低下、菌の侵入、これらの要素がそろい誤嚥性肺炎となります。誤嚥すなわち誤嚥性肺炎ではないのです。

口腔ケアというと、食後のケアというのが私の認識でした。ですが、この研修で食べ始める前の状態の確認から、食べ終わり口腔内のケアまで全部ひくるめて口腔ケアというのだと気づかされました。その中でも、認知症と食というのは日々の仕事でも一番難しい問題ではないかと思えます。この二日間の研修を通して代表的な認知症の例を通して色々な事案、具体的な対策などを学ぶことができました。日々のケアに活かせるよう努めます。

デイサービス 太陽



あけまして
おめでとう
ございます。



新年ご挨拶

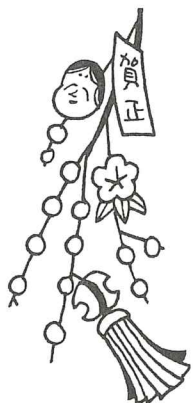
デイサービス管理者 葛 島 輝 明

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

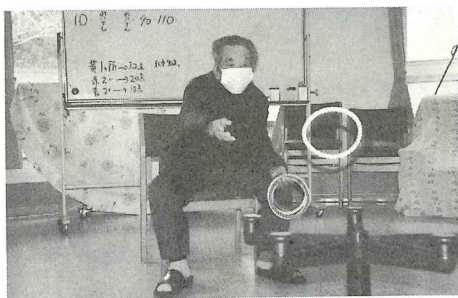
昨年八月には約一ヶ月間、更に十一月には十日間と新型コロナウイルスにより休業を余儀なくされ、利用者様をはじめご家族の方々には大変ご迷惑をおかけいたしました事をこの場をお借りしてお詫びいたします。新年を迎えコロナウイルスとインフルエンザの流行に備え更なる感染対策を図り、安全な通所サービスの提供を職員と共に努力いたします。

社会保障審議会では、二〇二四年度の介護保険制度改正に当たり審議が繰り返されている状況であります。奈留町内唯一の通所介護事業所として準備を行い利用者様が望まれる質の高いサービスの提供が出来るよう、関係機関との連携を図りながら地域福祉を推進していきたいと思っております。

本年も皆様方のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。



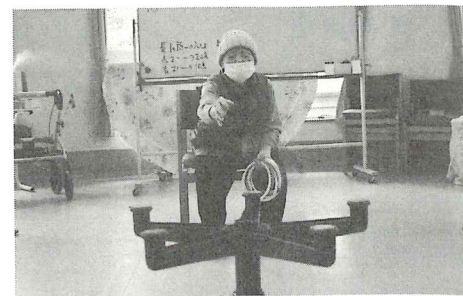
● 日常の風景 ●



～男の意地を見せるぞ～



『じっくり考え中です』



〈とどくかなあ??〉



～足が上がってますね!! その調子～



上手ですね
職員と息が
ピッタリです。



エイッ

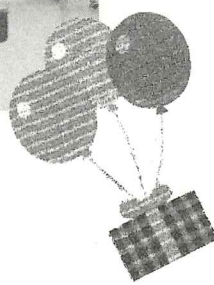
そら
いけ



輪っかさんお願いね。
高得点ねらってます。(笑)



なかなか難しかなあ～(泣)





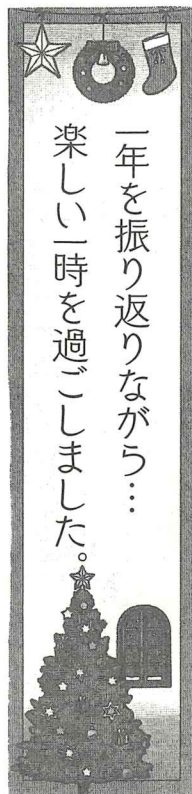
クリスマス



忘年会



今年も楽しかったね♥
来年もたくさん話しましょうでね!!



～はいポーズ!! 笑顔がステキ～



はいどうぞ♥ おいしかね～!!

＜ 賞品ゲット!!
頑張るぞ～ ＞



応援頼んだよ /

＜ サンタさ～ん
プレゼント
まだですか～ ＞



いつもの調子でソレツ～



Merry Christmas

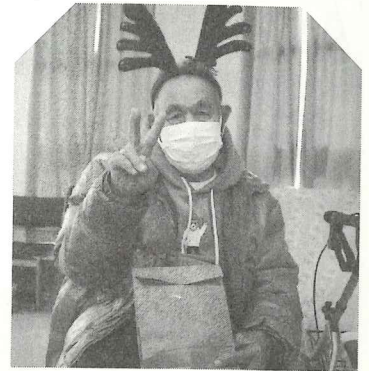


頭にかぶったサンタの帽子
の“カ”を借りて…
エイツ〜!!

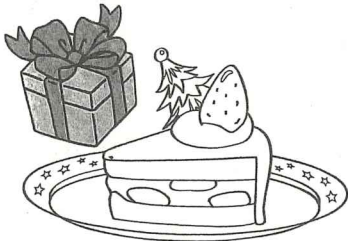


近所さんとのツーショット!!
✓エプロン姿が可愛いー😊

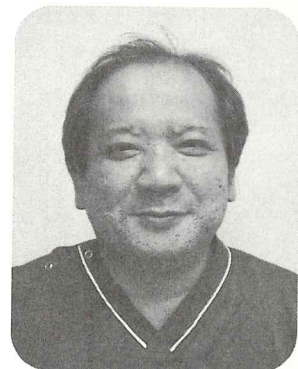
おばとおいとのツーショット!!
✓笑顔▲▲最高です



景品もらったぞ〜! ピース!!



新入職員紹介



矢口 威秀

私は約五年前、なるの里の特別養護老人ホームで働いていました。

今回、またご縁がありましてデイサービスで看護職として働かせて頂く事になりました。

利用者皆様が日々健康で楽しい時間を過ごして頂くようにサポートしていきたいと思えます。今後共よろしくお願ひ致します。

高齢者福祉生活支援センター

〈やすらぎ荘〉

やすらぎ荘の入居者様は、現在、男性一名・女性八名の方が生活されています。

コロナ禍になって三年。収束の目途は立ちませんが、それぞれ皆さんも工夫しながら生活しております。

これからも安定した生活が一日でも長く続けられます様、援助員一同支援して行きたいと思えます。

スタッフ一同

グループホーム なるの里

新年ご挨拶

管理者 浜 村 絵里香

新年明けましておめでとうございます。
年頭に当たり謹んで新年のご挨拶
を申し上げます。

昨年中は新型コロナウイルスの影響の中、ご面会の自粛や一部制限など感染拡大防止にご協力頂き心より感謝申し上げます。

今年は「卯年」です。

入居者様、御家族様にとって卯（う）らしいことがたくさん訪れる年であり
ますように。またグループホーム職員一同目標に向かって飛躍し、更に成長し
続けていける施設となる様努めて参ります。

引き続き皆様のご支援、ご指導の程
よろしくお願い申し上げます。



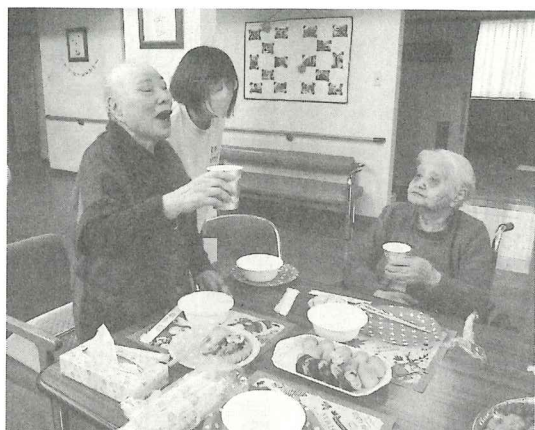
長寿を願い理事長よりお屠蘇を頂きました。
現在グループホームの入居者様平均年齢は『91.4歳』です。長生きして下さいね！



クリスマス会

R4.12.25

十二月二十五日クリスマス会を行いました。ご馳走を頂き、ゲームや歌で盛り上がり楽しい時間を過ごしました。



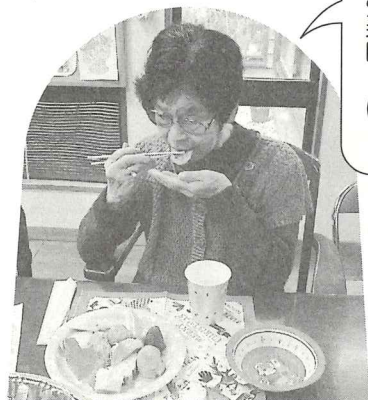
乾杯の音頭ありがとうございます。



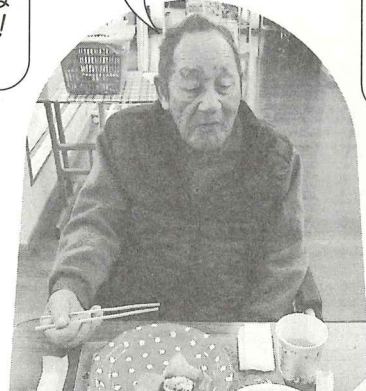
ご馳走で何から食べるか迷うよー!!



私たち義理の姉妹!「姉さん次何食べる?」

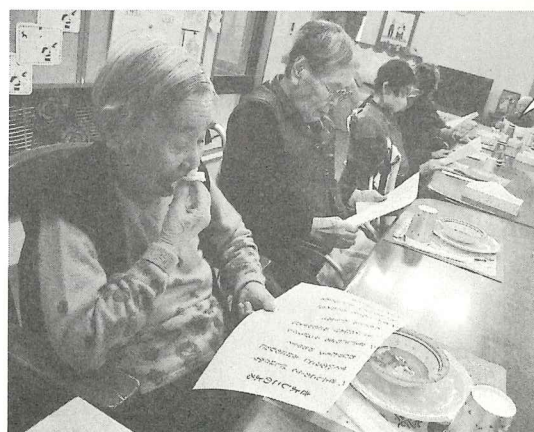
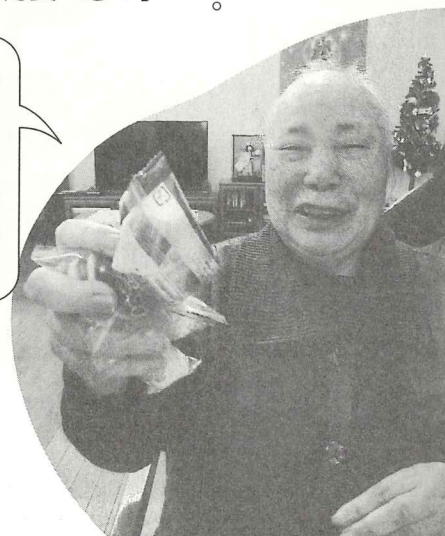


美味しいね!!
皆で食べるけん
なお美味しい!



食べたら1曲歌う
かなあー♪
北島三郎で良かな?

見て!!こんだけ
お菓子掴んだよ!
嬉しい♡♡

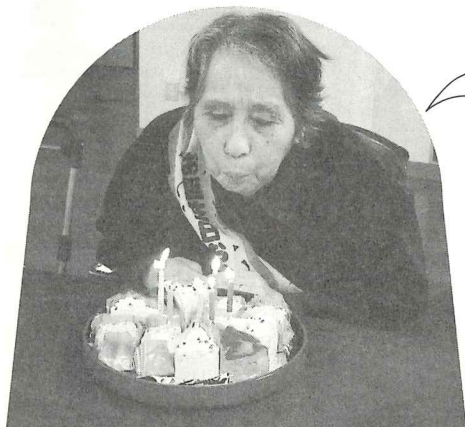


「きよしこのよる」を
歌いました。美声が
響き渡ってましたよ!



私も負けとらんよ!!
手の大きくて良かったよ!
このゲームは良いね☆

日々の暮らし



あつという間に86歳になったよ!! 気持ちはまだまだ若いぞ!!

笑顔が素敵で癒されます♥



10月で97歳になったぞお!! まだまだこれから!!

歌うことが大好きです🎤



実はお二人は幼なじみなんです!!

家は隣どうして
よお遊びよつたたい!!



娘にたくさん会いたかー♥

「サンキュ♥」といつも言って下さり
ありがとうございます。



腕のリハビリも兼ねてタオルたたみ手伝って
下さいます。いつもありがとうございます!



話ばすつとが一番ぞ!
あんたも入りなはれ!

いつも洗濯物干しありがとうございます。
干した後は女子会で会話が弾みます♪



ここにすつとあらんべと
元気であらんば!



だいがグループホームの
生活にも慣れてきたよ!!



笑うとが
長生きする
1番の秘訣たい!

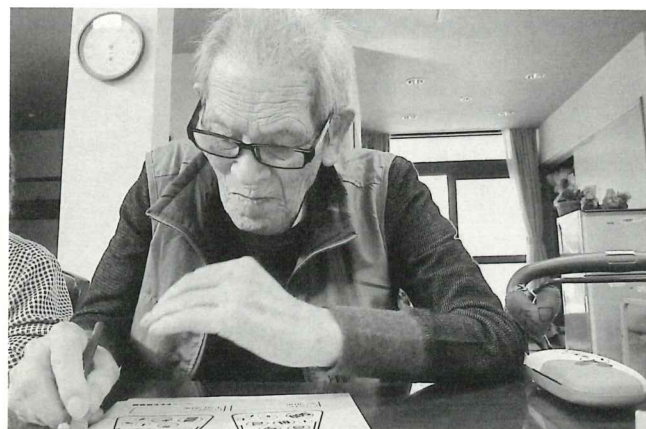
新人職員紹介



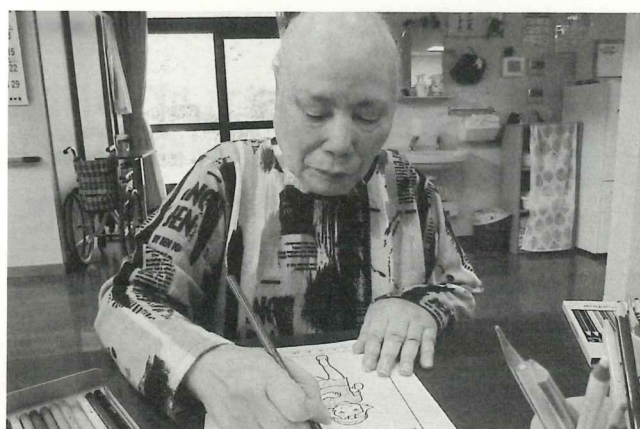
戸田 礼子
とだ あやこ

十二月にグループホームに入社しました戸田礼子です。私がなるの里を知ったのは奈留島移住がきっかけでした。幼い頃から両親の故郷の上五島の宇久島と下五島の黒瀬で過ごし、五島が好きで

子供達が自立したら五島に移住したいと思っていました。たまたま四男が栃木に転勤になり本格的に移住を考え、宇久島でも黒瀬でもない奈留島を知り移住したいと思ったのが始まりでした。福祉の仕事ですつとして来ていたので移住するなら福祉の仕事をしたと思っていました。奈留島にも、「なるの里」という福祉施設がある事を知り是非働きたいと思いました。理事長との面接時に理事長から利用者様に対する理念として、なるの里は利用者の方々が一番の主役でスタッフは脇役。利用者の方々が人生の中で最後を過ごす時間が幸せだったと思うような優しい環境作りを大切にしていますとお聞きし感動し、より一層なるの里で働きたいと思ったのを今でも覚えています。入社し二ヶ月が過ぎようとしています。利用者の方々がとても優しく、いつも笑っている。その姿に支える側の私が逆に元氣と優しさを毎日頂いています。スタッフの皆さんも優しく色々な事を教えて下さり改めてなるの里で働いている事や奈留島に移住して来て良かったと思っています。これからも初心の気持ち忘れず、なるの里の理念を忘れずに利用者の方々が毎日幸せに過ごしていけるように優しく頑張っていきたいと思っています。



真剣です!「大学にでも行ってみようかね!」と、笑顔で話されていました。メガネ姿も素敵♥



色合いを考えながら、集中して塗っています。展示会ができそうですね!!



「私は食べるのと寝るとが一番好きー♥」



「いつもご馳走を頂いて!」と言って下さりありがとうございます。



(奈留小学校5・6年生の作品)

日頃から、沢山の皆様方よりの『御芳志・御厚意・ボランティア・御協力』ありがとうございます。

心より感謝を申し上げます。

(名前の掲載につきましては、都合により割愛させていただきます。)



奈留高校3年:大西泰誠

君。12月になるの里で介護職インターンシップ(就労体験)を行ないました。福祉に大変興味があり、卒業後に介護の仕事をする為、長崎の方に行かれるそうです。将来、また奈留島に…そして「なるの里」に帰って来て下さい。

お願い

ご家族の皆様方には、面会の制限をお願いし、大変ご迷惑をお掛けいたしております。(現在、窓越し面会は可です。)

先が、見通しづらい状況ではありますが、何卒ご協力の程をよろしくお願い致します。「どうしても!!」の場合は、ご相談ください。

